

カリキュラムの概要書

講座 No.	H03-7	講座名	保育士養成 (女性限定)	定員	8名
対象者	ハローワークに求職申し込みを行い、ハローワーク所長の受講指示等を受けた者				
修了の要件	卒業をもって訓練修了とするもの				
講座内容	指定保育士養成施設での保育士資格取得の講座として、教養教育科目と専門教育科目(実習を含む)で構成されています。保育者に必要なコミュニケーション能力や表現力を身につけるために実践系科目に力を入れ、ピアノ初心者にもきめ細かい丁寧な個別指導を行います。また、実習の事前・事後指導には時間をかけて丁寧に取り組みます。				
実施施設	秋草学園短期大学				
所在地	埼玉県所沢市泉町1789番地				
連絡先電話	04-2925-1111				
最寄駅	西武新宿線航空公園駅西口 徒歩8分 もしくは 西武新宿線新所沢駅西口 徒歩8分				
訓練期間	令和3年4月5日(月) ~ 令和5年3月17日(金) [予定]				
訓練時間	午前 9時00分 ~ 午後 5時50分 (90分 1 時限 : 1日 2~5時限)				
自己負担額	111,366円(テキスト代以外の資格申請料・衣類・保険・特別講座等 54,100円を含む)				
オンライン授業の有無	有。機材・通信に係る費用は自己負担。				
修了で得られる資格	短期大学士(幼児教育)、保育士、社会福祉主事任用資格				
受講で目指せる資格	幼稚園教諭二種免許状、自然体験活動指導者(NEAL)資格				
目標とする人材像	自然と生命を尊重し、知性と感性を磨き、幼児教育・保育を通して地域社会に貢献できる、人間性豊かな人材となることを目標とする。				
修了後の関連職種	保育士、保育教諭、社会福祉施設職員				

科 目		教 科 科	内 容	時限数
1 年 次	教養教育科目(必修)	日本国憲法	憲法の意義を理解し、子どもにまつわる憲法上の諸問題について学ぶ。	15
		体育講義	健康・運動・体力について正しい知識を学び、実践していく力を養う。	8
		キャリアデザインⅠ・Ⅱ	「教養」を身につけ、これからの学生生活や生き方、働き方を考えて自分自身の職業生活についてイメージしていく。	30
		基礎演習Ⅰ・Ⅱ	大学での学習に必要な基礎学力の向上を目指し、学習する意欲・態度を身につける。	30
	教養教育科目(選択必修)	情報機器操作	幼児教育を行う上で必要な情報機器利用について学ぶ。	15
		英語	英語の基礎学力と、基本的な英語のコミュニケーション能力を養う。	30
	保育士養成科目	保育原理Ⅰ	保育学や幼児教育学に関する基本的な知識、理論、思想を学ぶ。	15
		教育原理	教育の意義・目的や子ども家庭福祉との関連、制度や思想の歴史的変遷などについて学ぶ。	15
		子ども家庭福祉	子ども家庭福祉の歴史的変遷と現代社会における子ども家庭福祉の意義を理解し、子どもと家庭に関する福祉の制度や実施体系など具体的なことを学ぶ。	15
		社会福祉	福祉専門職である保育士が学ぶべき社会福祉の基礎的な知識を習得する。	15
		保育者論	保育者が実習前に知っておくべき、幼稚園や保育所の役割や違い、また年齢による子どもたちの特徴や違いなどについて学ぶ。	15
		保育の心理学	教育や保育、子育て支援に生かしていけるように発達や学習の過程に関する基礎知識を学ぶ。	15
		子ども家庭支援の心理学	保育士が必要とする人間の各成長段階における発達課題や発達障がい、社会状況に基づく家庭支援の在り方などを学ぶ。	15
		子どもの保健	子どもの心身の健康、身体発育・発達を理解し、子どもの健康支援を学ぶ。	15

学 科 ・ 演 習	専 門 教 育 科 目 (必 須)	子どもの食と栄養	子どもを取り巻く食環境を把握し、胎児期から学齢期の発育発達と栄養・食事との関係を学ぶ。	30	
		保育・教育課程論	保育・教育課程、保育計画の意義及び編成の方法について学ぶ。	15	
		乳児保育Ⅰ・Ⅱ	乳児の発達を理解し、人としてひとり立ちできる過程を学ぶ。	30	
		造形表現(指導法)	「素材、道具について」の造形的側面と、「乳幼児の表現活動について」の心身の発達における側面から、造形を通じた表現について学ぶ。	15	
		健康	健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活を作り出す力を養う領域「健康」の指導の基礎となる知識、技能を身につける。	15	
		環境	主に「物的環境」「自然環境」「社会環境」の面から捉え、保育者に求められる援助について学ぶ。	15	
		言葉	言葉の意義や機能、乳幼児の言葉の発達過程、言葉の楽しさや美しさなどを映像や事例を通して具体的に学ぶ。	15	
		音楽・身体表現	領域「表現」における音楽・身体表現に関する、乳幼児期の特徴を捉え、乳幼児の感性や創造性を豊かにする表現遊びや音環境について実践的に学ぶ。	15	
		音楽Ⅰ・Ⅱ	保育現場で求められるピアノ演奏技術の修得のための個人レッスンと、音楽の基礎的な知識や理論(楽典)、歌唱法、伴奏法を学ぶ。	30	
		保育所実習指導Ⅰ	保育所実習の目的、内容、方法、実習施設の機能を学ぶとともに、手続書類の作成等について指導を行う。	15	
	専 門 教 育 科 目 (選 択 必 修)	保育原理Ⅱ	保育所保育指針、その他制度や実際の運営状況を通じて、現在の課題を深く理解する。	15	
	主 な 力 リ キ ュ ラ ム	2 年 次 専 門 教 育 科 目 (必 須)	子ども家庭支援論	子育て家庭の支援に関する保育士としての基本姿勢と支援の内容やその支援を実践するための方法、技術等を学ぶ。	15
			社会的養護Ⅰ・Ⅱ	社会福祉、児童家庭福祉の中の社会的養護の位置を理解し、社会的養護の基礎となる理念や基本原理、実践について体系的に学ぶ。	30
			子どもの理解と援助	幼児期の子どもの発達、遊び、生活の特徴と幼稚園教諭、保育者としての対応方法、保護者に対する支援・指導について学ぶ。	15
			保育内容総論	実際の保育場面で、各領域が統合して行われる実際を理解し、保育実践にいかに関与するかを学ぶ。	15
			子どもの健康と安全	保育における保健的観点を踏まえた保育環境や援助について学ぶ。	15
			特別支援教育論	障がい者の権利条約と国内法の整備、教育制度の転換を踏まえて、インクルーシブ教育の理念と特別支援教育について体系的に学ぶ。	15
			子育て支援	子育てを取り巻く社会的背景と、保育相談支援における保育士倫理と保育士の専門性を活かした子育て支援について学ぶ。	15
			健康(指導法)	領域「健康」のねらいと内容等について理解し、自ら健康で安全な生活を作り出すために必要な知識・技能を身につける。	15
			人間関係(指導法)	領域「人間関係」のねらい及び内容について、子どもの姿と保育実践とを関連づけて学ぶ。	15
環境(指導法)			領域「環境」の「目的」「ねらい」「内容」の理解を深め、具体的な指導場面を想定した指導方法を身につける。	15	
言葉(指導法)			乳幼児が言語を獲得していく過程を理解するとともに、保育実践を行う上で重要な要素を持つ子どもの言葉を実際の事例や発達に基づいて理解する。	15	
音楽・身体表現(指導法)			保育内容の各領域を総合的にとらえ表現活動を中心に乳幼児の実態に応じた保育内容の展開や指導法を学ぶ。	15	
人間関係			幼児の人間関係の育ちに影響を与えている社会的要因について理解し、幼児教育で保障すべき教育内容に関する知識を身につける。	15	
造形表現			幼児の造形表現について、その発達の姿と重要性を理解し、幼児の感性や創造性を豊かに育むための表現遊びや環境構成などの専門的な知識・技能を学ぶ。	15	
保育・教職実践演習(幼稚園)	保育士・幼稚園教諭として必要な学びを振り返り、将来の教職生活のために自己課題を見つける。	15			

		施設実習指導	実習の目的、実習施設の機能、保育者の職務内容、および実習手続き書類の作成等について学習し、実習心得を身に付け、実習参加意欲の高揚を図るとともに、各自の実習課題を確立する。	15	
		保育所実習指導Ⅱ	保育実習Ⅱに必要な知識や技術を学び、特に、指導実習での指導計画や実習日誌の考え方や書き方について重点を置いて学ぶ。	15	
		専門教育科目(選択必修)	臨床心理学	臨床心理学の基礎的知識の習得と現場で生きる臨床心理学の実践的能力を身につける。	15
			心理学特講	自分自身の心の仕組みを探り、自己理解を深めるとともに、人間理解の観点から、人間の心と行動について理解を深めるために必要な心理学の基礎知識を学ぶ。	15
			保育指導方法Ⅰ・Ⅱ	子どもの個と集団が共に育ちあうような保育を行っていくことが大切であり、それを達成するための保育の方法を学ぶ。	30
			音楽Ⅲ・Ⅳ	子どもの音楽活動を支える基礎技能として、さらに高度なピアノ演奏技術を修得する。	30
実技・実習	1年次	教養教育科目	体育実技	生涯にわたって運動・スポーツと親しむための基礎的技能の習得、正しい知識、実践方法と運動・スポーツを通して他者との関わり方について学ぶ。	22
		保育実習	保育所実習Ⅰ	保育所保育、保育所の機能・役割、保育士の職務内容について、実際の保育の場で観察・参加実習をすることで理解を深める。	45
	2年次	保育実習	施設実習	施設の役割や機能、日々の生活の展開、利用者の理解と関係の形成、保育者としての職務内容等について実際的に学習する。	45
			保育所実習Ⅱ	実習施設での具体的な実践を通して、保育所の役割や機能、保育の理解を深め、子どもの保育や子育て支援、保育の計画や記録等について実際に取り組む。	45
	学習評価	定期試験	中間試験、期末試験、卒業試験、成績発表の登校日等	15	
	科目登録等ガイダンス		科目登録等ガイダンス日、次年度クラス発表等	1	
学校行事等	1年次	健康診断	健康診断(視力・聴力・胸部レントゲン等)		
		新入生研修交流旅行	幼児教育学科生としての学生生活についてのオリエンテーション、及び学生同士の交流。		
		避難訓練	校内での火災を想定した避難訓練、及び消防署職員による講習。		
		秋草祭	学園祭。模擬店や学習成果発表、外部の団体を呼んでイベント等を実施。年間で唯一の学内一般開放日。		
		学科の日	学習成果発表会。2年生の発表に1年生が参加をする形式となる。		
	2年次	健康診断	健康診断(視力・聴力・胸部レントゲン等)		
		避難訓練	校内での火災を想定した避難訓練、及び消防署職員による講習。		
		秋草祭	学園祭。模擬店や学習成果発表、外部の団体を呼んでイベント等を実施。年間で唯一の学内一般開放日。		
		学科の日	学習成果発表会。2年生の発表に1年生が参加をする形式となる。		
		就職支援	キャリアコンサルティング	ジョブカードを活用した就職支援を行う	3
就職関連講座	幼稚園・保育所・施設への就職のための対策講座を実施。		15		
公立保育士試験対策夏季集中講座	公立保育士試験の受験を検討している学生を対象に合格に向けての対策講座を実施。		2		
公立保育士試験対策冬季集中講座	公立保育士試験の受験を検討している学生を対象に合格に向けての対策講座を実施。		2		
就職活動体験発表会	内定済みの卒業年次生から内定までの活動内容の報告を聞き、次年度の就職活動へとつなげるための行事。		1		
幼稚園・保育園・施設フェア	就職実績のある園や施設の担当者を招いて、園の紹介や学生との相談をおこなう。		1		
入校式・オリエンテーション	入校式・オリエンテーション		2		
ガイダンス・修了式	ガイダンス・修了式	2			
		総時限数	1019		
		総時間数	2038		